

フランス近現代 ～詩情豊かな色彩～

ピアノ 佐々木崇 × ヴァイオリン 長岡聡季 × チェロ 森山涼介



エルネスト・ショーソン: 詩曲 (ポエム) (1896年)

Ernest Chausson (1855-1899) : *Poème*

セザール・フランク: ピアノとヴァイオリンのためのソナタ イ長調 (チェロ版) (1886年)

César Franck (1819-1896) : *Sonata Pour Piano et Violon en La majeur*

モーリス・ラヴェル: ピアノ三重奏曲 イ短調 (1914年)

Maurice Ravel (1875-1937) : *Trio avec piano en la mineur*

チケットのお求めはこちらから



2024 **10.19 | 土 |** 13:30 開場
14:00 開演
ウェスタ川越リハーサル室
小ホール

全自由席 一般 3,000円 学生 2,000円

チケット発売開始 ▶ 2024年8月16日

■チケット取り扱い
ウェスタ川越 総合案内 窓口案内 9:00~19:00 (窓口販売のみ)
佐々木崇オフィシャルウェブサイト <http://sakitakashi.jp>
川越市やまぶき会館 049-222-4678
川越南文化会館ジョイフル 049-248-4115
川越西文化会館メルト 049-233-6711
NPO法人Peaceやまぶき 049-265-4631 (平日10:00~16:00)
カンフェティ <https://www.confetti-web.com/detail.php?tid=73493&>
■お問い合わせ
Musik Wald コンサート企画 049-248-7863 contact@sakitakashi.jp
主催: Musik Wald コンサート企画
後援: 川越市 (公財)川越市施設管理公社 NPO法人Peaceやまぶき
(公社)日本演奏連盟 (一社)日本クラシック音楽協会

Satoki Nagaoka

Takashi Sasaki

Ryosuke Moriyama



佐々木 崇 (ピアノ) | Takashi Sasaki, piano

埼玉県川越市出身。3歳よりピアノを始める。埼玉県立大宮光陵高校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部に入學。その後、同大学院修士課程を経て、同大学院博士課程に進み、論文「R. シューマンの初期ピアノ曲のモットー構想—象徴的核音型の回帰手法をめぐる—」で博士号を取得し2011年に卒業。在学中には東京藝術大学ピアノ科のティーチングアシスタントを務める。1997年、第5回ヤングアーティストピアノコンクールEグループ金賞をはじめ、同大学在学中には、第3回日本演奏家コンクール大学の部第1位、第12回影の国埼玉ピアノコンクールF部門銀賞、第6回東京音楽コンクールピアノ部門第3位など数々のコンクールで優勝・入賞を果たす。さらに、第6回ショパン国際ピアノコンクールin Asiaファイナリスト、第1回高松国際ピアノコンクールセミファイナリスト。2008年に川口リリアホールにて、また2011年、2016年に上野の東京文化会館にてソロリサイタルを開催。2015年には日本フィルハーモニー交響楽団と共演し、いずれもその美しい音色と抒情性を備えた音楽性を高く評価された。2015年年末白寿ホールの主催するコンサート「追昭嘉の第九vol.」において師である追昭嘉氏と共演、好評を博す。2012年から地元川越で毎年リサイタルを開催し、2013年には函館公演も実現するなど精力的に活動を広げている。また2016年より日フィルのメンバーと共演するなど室内楽にも力を入れている。2018年より6年半に渡りシューマンの主要なピアノ曲と室内楽すべてを取り上げる全12回の佐々木崇シューマンリサイタルを川越と表参道で開催し好評を得た。ピアノを、故真継豊子、赤間亜紀子、荻野千里、播本枝未子、追昭嘉、大野真嗣、ディーナ・ヨッフエ各氏に師事し、アンジェイ・ヤシンスキー、ヴァレリ・サハロフ、パーヴェル・ネルセシアン、エフゲニー・ザラフィアンツ、アンナ・マリコワ各氏のレッスンも受講する。元東京藝術大学ピアノ科非常勤講師、ヤングアーティストミュージックアカデミー講師。アルバム「佐々木崇ブレイズシューマン」(DLTS0001)「佐々木崇ブレイズショパン」(DLTS0002)「R. シューマン交響的練習曲」(KKTS0001)好評発売中。

佐々木崇オフィシャルウェブサイト <http://sasakitakashi.jp>

Pianist Takashi Sasaki
公式Facebookページ

ピアニスト佐々木崇
公式YouTubeチャンネル▶



長岡 聡季 (ヴァイオリン) | Satoki Nagaoka, violin

東京藝術大学音楽学部付属高校、同大学、同大学院修士課程を経て、室内楽科博士後期課程修了。シューベルトの室内楽曲の研究により、同大学室内楽科初の博士号(音楽)取得。神奈川県に拠点を置く室内オーケストラ、横浜シンフォニエッタの理事およびコンサートマスターをつとめる他、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、神戸市室内合奏団他、各地のオーケストラにてゲスト・コンサートマスターを務める。オリジナル楽器奏者としても、バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ、レ・ボレールドなど、国内の主要な団体での演奏経験を持つ。2014年にはアルジェリア(アルジェ)にて室内楽公演、また台湾(台北・台中)にて2度のリサイタルを開催。2015年には横浜シンフォニエッタの韓国公演にコンサートマスターとして参加。2016年にはイタリアで2度の室内楽演奏会に出演するなど、ヴァイオリニストとして国際的に活動している。東京藝術大学音楽学部室内楽科非常勤講師を経て、現在北海道教育大学岩見沢校音楽文化専攻教授。

ウェスタ川越リハーサル室 (小ホール) 埼玉県川越市新宿町1-17-17

- JR川越線・東武東上線『川越駅』西口より徒歩5分
- 西武新宿線『本川越駅』より徒歩15分
- 本川越駅より西武バス 乗り場 ①番
*新所02・本55 系統「川越駅西口」下車 徒歩5分
*本53・本54 系統「ウェスタ川越前」下車すぐ
- 本川越駅より西武バス 乗り場 ②番
*川越35・川越35-1 系統「ウェスタ川越前」下車すぐ

森山 涼介 (チェロ) | Ryosuke Moriyama, cello

愛知県豊田市に生まれる。東京藝術大学を経て、同大学院修士課程修了。在学中、藝大フィルハーモニアと共演。大学卒業時には、同声会賞を受賞し、記念演奏会に出演。第8回ビバホールチェロコンクール特別賞(井上賞)、原村室内楽セミナーにて「緑の風奨励賞」、「ハイドン賞」を受賞。豊田市文化振興財団文化新人賞受賞。故久保田顕、林良一、林俊昭、北本秀樹、山崎伸子の各氏に師事。2016年10月より一年間、アフィニス文化財団海外研修員としてドイツミュンヘンへ留学し、バイエルン国立歌劇場管弦楽団ソロチェロ奏者イヴ・サヴァリ氏のもと研鑽を積む。現在、東京都交響楽団チェロ奏者。また、チェロアンサンブル Quartet Exploce、ゼフィルス・ピアノ五重奏団のメンバーとしても活動をしている。

アルバム好評発売中



シューマン 交響的練習曲 作品13 アラベスク 花の曲 他

ピアニストとして活躍する佐々木崇が弾くシューマン・アルバム第2弾。《交響的練習曲》では通常「1837年版」と「1852年版」の他に「遺作5曲」を任意で入れて演奏されることが多いですが、このCDでは佐々木崇自身が独自に構成した版により《交響的練習曲》に新たな光を当てています。美しい音色と繊細なニュアンスで聴き手を惹きつける佐々木崇のシューマン・アルバムがここに完成しました。
KKTS0001 2,500円(税込)



ヴァイオリン・ソナタ 第1番 & 第2番 おとぎの絵本 SCHUMANN

ヴァイオリン: 長岡聡季 ピアノ: 佐々木崇
オリジナル楽器、モダン楽器の双方で活躍する長岡聡季によるシューマン作品集。シューマンの主要なピアノ曲と室内楽すべてを取り上げるシューマン・リサイタルを継続中の佐々木崇とともに、響きの光と翳りを丹念に描き出す。
ALCD-9229 3,080円(税込)



ジャン・マリー・ルクレール 2つのヴァイオリンのためのソナタ 作品3 (全曲) ヴァイオリン: 長岡聡季 長岡秀子

母の秀子はさまざまなアンサンブルのリーダーを務めてきたベテラン。息子の聡季はモダンと古楽の両方をまたいで、母と同様の活動をしている若手。彼が幼いころから組んできたデュオは、まさに阿吽の呼吸。恐ろしいほどの密度の高さから生まれてくるのは、デュオの喜びそのもの。(CDジャーナルより)
ALCD-9115 2,500円(税込)



Quartet Exploce クアルテット・エクスプローチェ ~響炎する4本のチェロ~ 森山涼介・市寛也・高木慶太・辻本玲

日本を代表するオーケストラの若手奏者4人からなるチェロ四重奏団Quartet Exploceの初CD。最高のアンサンブル能力とオリジナリティを追求したアグレッシブな楽曲で、低音の魅力を超すところなく伝えます。
KICC-1272 3,000円(税込)

Access

